

漢詩応募要項

漢詩作品 応募期間
平成24年7月1日(日)
~9月30日(日)
当日消印有効

平成24年度

全日本漢詩大会 全日本漢詩連盟設立十周年記念大会

日時 平成25年3月23日(土) 13時30分~17時

場所 二松學舎大学 中洲記念講堂(九段1号館 地下)

平成24年度 全日本漢詩大会 全日本漢詩連盟設立十周年記念大会

応募要項

—漢詩の“平成再興”の大きなうねりき—

[要旨]

西暦751年に日本最初の漢詩集『懐風藻』が生まれてから、日本人は世界最高の詩歌である漢詩に長く親しんできました。観賞するだけでなく、自ら作詩し、千年以上にわたって優れた漢詩人を輩出してきました。それは、広く日本文芸の豊かな土壌となり、多彩な文学作品を生み、日本文化の根幹を形成してきました。漢詩を抜きにして日本文化を語ることは出来ない、といっても過言ではありません。

ところが、戦後、漢詩文教育の軽視、愛好者の高齢化などにより、漢詩壇の衰退が著しく、今や漢詩界は大きな危機に直面しております。全日本漢詩連盟を中心に全日本漢詩大会を盛り上げることで、もう一度、力強い“漢詩力”を取り戻したいと願うものです。

この際もう一度、日本古来の優れた精神文化を取り戻そう！漢詩の実作者・愛好者よ！集ろう！！

全日本漢詩大会は、文化庁主催の国民文化祭として香川97年、群馬01年、鳥取02年、福岡^平03年、福岡04年、福井05年、茨城^平07年、茨城08年、岡山10年と開催し、また、全日本漢詩連盟主催の漢詩大会として愛媛06年、関東09年、栃木11年にと開催してまいりました。

今年度は「全日本漢詩連盟設立十周年記念大会」として全国の地区連盟の協賛を得て東京で開催します。

1. 応募受付期間

平成24年7月1日（日）～ 9月30日（日）当日消印有効

2. 応募規定

(1) 作品

形式は七言絶句とします。

未発表作品とし、他者の知的財産を侵害しない作品とします。

1人1首とします。題を「朝日・旭日・朝陽」等、朝日に関わるものとしますが、自由題も可とします。

(2) 審査基準

別掲の「審査基準」に基づき審査します。

(3) 応募料

1人につき、1,000円とします。

ただし、小学・中学・高校生は無料とします。大学生の応募も大歓迎です。

応募料の送金は当方で用意した郵便振込用紙（払込取扱票）を用いるか、または以下の郵便振替口座を利用してください。

【振替口座 00150-2-583731】 【加入者名 全日本漢詩連盟】

なお、納入された応募料については、理由の如何にかかわらず返却できませんので、ご了承下さい。

3. 応募方法 ならびに 大会参加申込方法

(1) 所定の「漢詩応募票・大会参加申込票」及び「漢詩応募用紙」に必要事項を記入し、「郵便払込受領証」またはその写しを貼付して応募してください。漢詩応募票に「漢詩大会」への参加（参加料無料）及び「交流懇親会」への参加（参加料6,000円）についてもご記入下さい。

(2) 応募の際、封筒の表には、「全日本漢詩大会作品」と「朱書き」してください。

(3) なお、漢詩を応募されない方の漢詩大会（無料）および交流懇親会（6,000円）への参加も歓迎します。該当される方は、「漢詩応募票および参加申込票」に上記3.(1)と同様に必要事項を記入し、送付してください。（「漢詩応募用紙」は白紙のまま、もしくは切り離してお送りください）

4. 注意事項

(1) 応募規定に違反する場合は、入賞・入選を取り消します。

(2) 入賞・入選作品の著作権は、応募者に帰属するものとしますが、主催者は作品集及びその他の必要な場合には、応募作品を使用できるものとします。

(3) 入賞・入選者については、応募票に記載されている氏名、居住市町村名、学校名等を作品集に記載する他、報道機関を含めた関係機関へも提供する場合がありますので、ご承諾の上応募下さい。

(4) 応募作品は返却しませんので、必要な方はご自分で複写して下さい。

5. 応募作品送付先

全日本漢詩連盟 全日本漢詩大会 担当事務局
〒113-0034 東京都文京区湯島 1-4-25 湯島聖堂内

6. 審査

次の選者により審査を行い、入賞・入選作品を決定します。

審査結果については、入賞・入選者に連絡します。

なお、審査についての問合せ及び異議は受理しません。

[選者] (敬称略、順不同)

石川忠久、伊藤竹外、佐藤 保、水野 実、大島 晃、田口暢穂、
窪寺貫道、鷺野正明、岡崎満義、奥田魚銭、菅原有恒

7. 表彰・賞

[入賞・特別賞] 文部科学大臣賞、東京都知事賞、全日本漢詩連盟会長賞、東京新聞賞、
漢字文化振興協会会長賞、全国漢文教育学会会長賞、二松學舎大学長賞、斯文会理事長賞、
二松詩文会代表賞、若年奨励賞 (高校生・中学生・小学生対象)

[入賞] 秀作、佳作

[入選] 入選

注：全日本漢詩連盟の理事以上の役員は審査対象にはなりません。役員が詠む詩は「役員詠草」として作品集に掲載しますので、別途送付する「役員詠草用紙」に記入の上、提出して下さい。

8. 発表・漢詩大会

(1) 漢詩大会 [入賞・入選発表、表彰式、選評、記念講演、アトラクション、特別入賞作品吟詠 等]

日時：平成25年3月23日(土) 13:30~17:00

場所：二松學舎大学 中洲記念講堂 (九段1号館 地下) (詳細は別掲案内図ご参照)

(2) 作品集

入賞・入選作品は、作品集として『扶桑風韻 特別 第10号』として刊行し、漢詩大会会場にて参加者に配付するとともに、応募者全員に無料配付します。

(3) 主催・後援

[主催] 全日本漢詩連盟

[後援] 文化庁、東京都、東京新聞、漢字文化振興協会、全国漢文教育学会、二松學舎大学、
斯文会、二松詩文会

[協賛] 宮城県漢詩連盟、茨城県漢詩連盟、栃木県漢詩連盟、群馬県漢詩人協会、埼玉県漢詩連盟、
千葉県漢詩連盟、東京都漢詩連盟、神奈川県漢詩連盟、山梨県漢詩人会連盟、
長野県漢詩連盟、新潟県漢詩連盟、福井県漢詩人協会、近畿漢詩連盟、岡山県漢詩連盟、
鳥取県漢詩連盟、島根県漢詩連盟、香川県漢詩連盟、徳島県漢詩連盟、愛媛漢詩連盟、
高知県漢詩連盟、福岡県漢詩連盟、大分県漢詩連盟、佐賀県漢詩連盟、沖縄県漢詩連盟

9. 交流懇親会

漢詩大会終了後、「交流懇親会」を開催します。

日時：平成25年3月23日(土) 17:30~19:30

場所：二松學舎大学 九段1号館 13階多目的ホール (詳細は別掲案内図ご参照)

「交流懇親会」に参加を希望の方は「漢詩応募票・大会参加申込票」返送の際、参加希望欄に

○をつけてお申し込みください。また、参加料6,000円を払い込みください。

(漢詩を応募される方は、応募料1,000円と合わせて計7,000円となります)

10. 問い合わせ先 (郵便もしくはファクシミリにて)

全日本漢詩連盟 全日本漢詩大会 担当事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-4-25 湯島聖堂内

ファクシミリ：03(3251)4853 (郵便もしくはファクシミリにてお願いします)

事務局担当 菅原 満 電話及びファクシミリ 047(484)9335

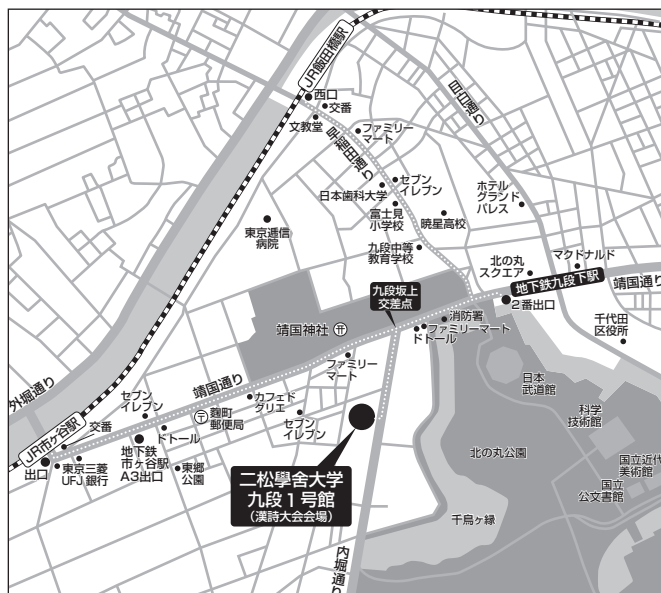
【漢詩審査基準】

応募作品の審査に当たっては、下記の基本的な基準を満たすとともに、公正で詩心を十分に訴えた作品を選考するものとする。

項目	内容
一、形式	七言絶句のみとします
二、押韻	① 一、二、四句末に踏みます（正格） ② 「踏み落とし」（二句末に踏まない）も認めることとします
三、韻字	① 百六韻（平水韻）のうち平声・三十韻とします ② 「仄韻」も可とします
四、平仄（一）	① 平仄排列上の規則 二・四・六文字目「不同」、二・六文字目「対」 ② 平仄排列 禁忌 二「下三連」不可 ③ 平仄排列 禁忌 二「四字目」「孤平」不可
四、平仄（二）	〔反法〕 隣り合う二句の対応する二・四・六文字目の平仄を違えること 〔粘法〕 隣り合う二句の対応する二・四・六文字目の平仄を同じくすること
五、その他	① 二・二句を反法、二・三句を粘法、三・四句を反法とすることを原則とします ② 「一・二句、二・三句、三・四句、すべてを反法とすること」拗体も認めます 挟平格（挟み平） 三句の下三字の平仄を ○ ● ● とする場合、● ○ ●（挟み平）とする可とも可とします（○ 平字、● 仄字） ③ 禁忌 二「同字重出」は許されません。ただし、意図的、効果的な場合のみ容認します ④ 容認 二「冒韻」は容認します。但し、一句、二句においてはなるべく避けることとします ⑤ 「通韻」の原則（近体詩・絶句では左記規則・条件下でのみ通韻を認めることとします） 一、二、四句末に踏み韻を二種類の韻（仮にA韻、B韻）とし、 一句末の押韻を「A韻」とし、二、四句末の押韻を「B韻」とします。つまり、 一句末「A韻」、二句末「B韻」、三句末「●」、四句末「B韻」と押韻します この場合、「A韻、B韻」の二つの韻は、左記の組み合わせに限るものとします 「許容される通韻の組み合わせ」 二「東・冬」、「支・微」、「魚・虞」、「寒・刪」、 「蕭・肴・豪」、「歌・麻」、「庚・青・蒸」

【漢詩大会 会場 案内図 および 会場への交通のご案内】

〈〒102-8336 東京都 千代田区 三番町 6-16 二松學舎大学 九段1号館〉



- ① 地下鉄 [東西線] [半蔵門線] [都営新宿線]
「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分
- ② JR [中央線（総武線）]、または
地下鉄 [有楽町線] [東西線] [南北線]
「飯田橋」駅下車、西口出口より徒歩15分
- ③ JR [中央線（総武線）]、または
地下鉄 [有楽町線] [南北線] [都営新宿線]
「市ヶ谷」駅下車、徒歩15分